

# 軽井沢で 出会った 人々 vol.4

広川小夜子  
(軽井沢新聞編集長)

岸田今日子さん (女優・エッセイスト)

1984年、岸田今日子さんは舞台にテレビに映画にと大活躍する個性派女優だった。この年はNHK朝のテレビ小説「ロマンス」に出演し多忙を極めていたが、快くインタビューに応じていただいた。  
「毎年、夏は北軽井沢の大学村へ行って

います。今年も夏休みをもらって2、3週間は行く予定なの」父の岸田國士さん(劇作家)は大学村の創立メンバーの一人。「父はヨーロッパの田園生活に憧れていました。その頃の別荘は茅ぶき屋根でオランダ風の農家みたいなのだったの。小学校に入る前から、夏は早くから訪れてやぎを飼ったり、お乳を搾ってバターやチーズを作ろうとしたり、いろいろなことをしました。桃の木をたくさん植えて、みんなで袋をかぶせたり…」今日子さんにとって、大学村は楽しい思い出がいっぱいの大切なふるさと。子供たちが集まって勉強する「おさらい学校」や村の運動会の話など、懐かしそうに語る今日子さんはとても嬉しそうだった。よく利用していた草軽電鉄は「ゆっくり走る電車で、途中、きれいな花があった

ら、降りて摘んでまた乗れるほど。見送ったり見送られたりした思い出もいっぱいあります」大学村の自然や家族との暮らし、友達との思い出が今日子さんの中でずっと輝いていた。

この頃の軽井沢は急激に観光の波が押し寄せ、だいぶ昔とは変わってきていた。「周りにお店も増えて、変わってほしくないと思うこともあるけれど、そこで楽しんでいる人たちも増えているわけで、それをいけないって言うことはできないと思うのね。ある淘汰みたいなのはいつかきくとあって、それなりの雰囲気が出ていくんじゃないかしら」と話す今日子さんは、優しく時の流れを見守っているようだった。

1986年、軽井沢避暑地100周年記念の年に旧軽銀座のサムタイムハウスで一緒

にトークイベントを行った。朗読する今日子さんの独特な声が今も思い出される。



右:岸田今日子さん 左:筆者(100周年記念イベント)

きしだ・きょうこ (1930～2006年)  
東京都生まれ。女優、エッセイスト。姉は岸田杢子(詩人・童話作家)。舞台、映画、テレビで幅広く活躍。声優としてはムーミンの声が有名。テアトロン賞やブルーリボン賞助演女優賞などを受賞。著書「妄想の森」で日本エッセイスト・クラブ賞を受賞。随筆、童話など著書多数。1994年紫綬褒章受章。

研修・研究機関の併設も

## 2020年新設幼小中一貫校

風越に幼小中一貫校設立を目指す一般財団法人軽井沢風越学園設立準備財団が2月22日、東京・渋谷区でメディア向け説明会を開催した。理事長で楽天元副社長・本城慎之介さんと副理事長の東京学芸大学大学院



2月22日、都内で行われた説明会。左から菅野さん、本城さん、岩瀬さん。

准教授・岩瀬直樹さん、理事の熊本大学准教授・菅野一徳さんの3名が学校像やカリキュラムを示した。

この日の説明会では、従来の固定的な学年ごとではなく異年齢学級を検討していることや、教育に関する研修・研究機関を併設する計画、体育や音楽の授業や部活動としてスポーツコミュニティ・軽井沢クラブや町内の合唱団などと連携するアイデアも披露された。

生徒募集の対象はあくまで軽井沢周辺の市町村で、県外者のための寮の建設などは予定されていない。この夏から小学生対象のサマ

ースクールを行い、広く学校の理念などを知ってもらおうという。

理事長の本城さんは「地域に根差す地元の学校にしたいので風越学園という名前にした。開校後は軽井沢のふるさと納税などを利用して奨学金制度なども考えていきたい」と話した。2018年に認可申請を行い、20年の開校を目指している。

### 軽井沢町の見解は？

軽井沢町が2月28日、「軽井沢風越学園」について町議会3月会議一般質問で見解を述べた。寺田和佳子町議の質問に、藤巻進町長、荻原勝教育長が答えた。風越学園の設立について、

教育長は「肯定的に捉えている。児童の進路の選択肢が増えるのは良いこと。また、町の教育問題全体に与える影響について問われる」と「私立幼稚園が3園となり、存続のための特色ある園づくりが急務」。また、開校後は「町内7小中高連携協定を結び、協力体制を整えたい。公立・私立の壁を乗り越え、教育の充実に務めていくことが大切」と考えを示した。

町長は「ISAK(軽井沢の私立の全寮制国際高校)との交流を通して、軽井沢の子どもたちは多くを吸収している。風越学園とも交流を通じ、よりよい部分を吸収できると考える。(学園設立を)追い風にしていきたい」と語った。

## NEXT HIT!

### デザイン一新 旧三笠ホテル、オリジナルグッズ

国の重要文化財・旧三笠ホテルで販売している、オリジナルのマグカップと日本手ぬぐいの、色とデザインが新しくなった。マグカップは青とオレンジで、三笠のロゴマークに市松模様をあしらっている。手ぬぐいはピンクと紺。毎年デザインと色を変えて発売しているが、濃い色の組み合わせは初めてだそう。軽井沢を訪れた記念に購入していく外国人観光客が多いことから、和風柄にこだわった。「日本手ぬぐいは毎回少しずつデザインが変わっ



マグカップ1個  
600円、日本手ぬぐい1本300円、2本セット500円。

ています。ぜひ手にとって見てください」と担当者。新しい手ぬぐいは4月1日から販売する。

国重要文化財・旧三笠ホテル  
軽井沢町大字軽井沢 1339-342  
9:00～17:00 (入館 16:30まで)  
TEL.0267-42-7072 年末年始休館

A

## NEXT HIT!

### 数量限定販売 マグマ入り?浅間山チョコ

山を型どったホワイトチョコの中に、マグマに見立てた苺ソースジュレが入った「浅間火山チョコレート」。老舗の菓子工房、白樺堂の新品。一口サイズで薄いチョコは口どけなめらかで、苺ソースの甘酸っぱさとの相性もいい。販売は限定3000箱。今後の製造予定もないため、今しか買えない一品。浅間山と苺のパッケージで、1箱15枚入り800円(税抜き)。「白いチョコからマグマをイメージした苺ソースが透けて見えると



毎ソーシジュレには白樺堂の「たつがの果実ジャム」を使用。

ころや、パッケージにもこだわりました」と、副社長の小林さん。

白樺堂 駅前通り店  
軽井沢町軽井沢東 16-7 TEL.0267-42-2305  
白樺堂直営店5店舗と東急ハーヴェスト売店などで販売。

B

自然と調和する美しい家

SHINKENCHIKU 株式会社 新建築

〒389-0104 軽井沢町軽井沢東 29-5 TEL.0267-42-7777 www.shinkenchiku.jp

THANK YOU FOR 100 YEARS

ビジョンステーション  
Vision® Station Since 1917

レンズの詳細はこちら

お店 FaceBook

中軽井沢6-5 駅徒歩3分  
営業 10-19時 火曜定休

精密レンズで快適な  
視界をお届けします  
ZEISS precisionlenses

// INNOVATION  
MADE BY ZEISS

ZEISSは、顕微鏡をはじめ、カメラレンズや医療機器、プラネタリウムなど、ミクロから宇宙までの様々な分野で重要な役割を果たしてきました。長年培われてきた高度な知識と製造技術を活かし、より精密で高精度なレンズをご提供いたします。

www.zeiss.co.jp/vision

長野県最大のメガネ店、佐久地域で唯一の認定補聴器専門店